はじめに、このガイドからお読みください。

Panasonic

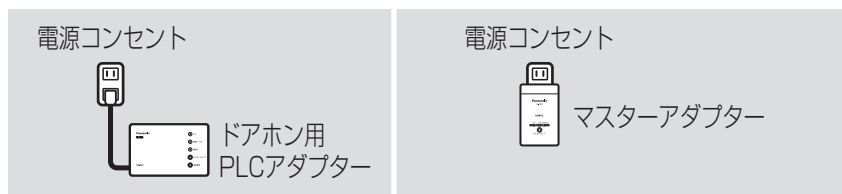
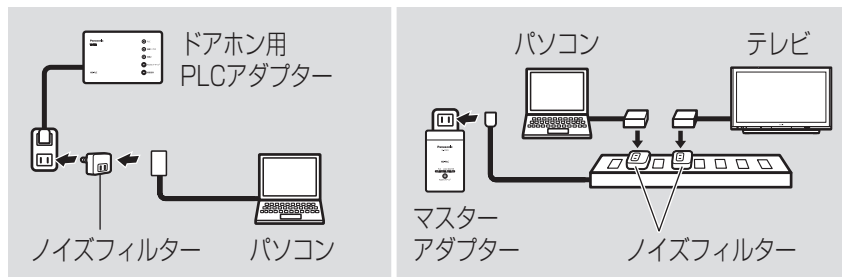
かんたんガイド

ドアホン用PLCアダプターパック

品番 VL-SP880

● 電波法令により本製品の使用は屋内に限定されています。
● 本製品は、微弱な信号を電力線に乗せて通信を行います。分電盤、他の電化製品および配線状況によっては、通信できない電源コンセントがある場合がありますので、本ガイドに従って、正しい設置をお願いいたします。

接続するときのお願い

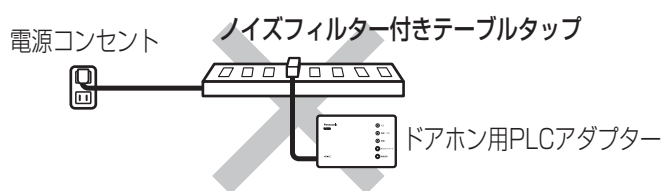
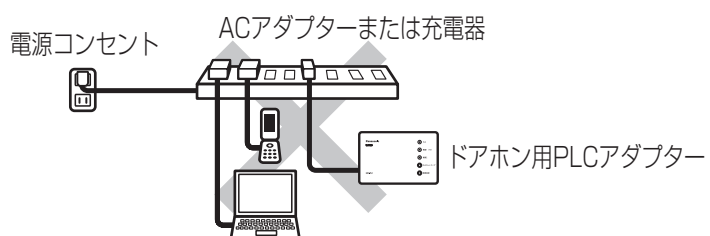
● アダプターの電源プラグは、壁の電源コンセントに直接接続してください。(アダプターの接続には、ノイズフィルターを利用しないでください。)

● アダプターを接続した同じ電源コンセントに電化製品を接続する場合は、ノイズフィルターを利用して電源を接続してください。(本製品にはノイズフィルターを2個付属しています。足りない場合は、別売のノイズフィルター 品番：VL-P910〔サービス扱い〕をお買い求めください。)

〈ノイズフィルターに接続をおすすめする電化製品〉

• 充電器、ACアダプター、ヘアードライヤー、掃除機、電気ドリル、パソコン、調光機能付き照明器具やタッチランプ など

やむなくドアホン用PLCアダプターをOAタップ(テーブルタップ)に接続するときは、以下の点にご注意ください。

マスターアダプターは、必ず壁の電源コンセントに直接差し込んでください。

■ 雷サージ対応のテーブルタップは使用しないでください。(アダプターの性能に影響を与えることがあります。)
■ テーブルタップは壁の電源コンセントに直接接続してください。
■ テーブルタップの電源コードはできるだけ短いものをお使いください。

■ ノイズフィルター付きテーブルタップに接続しないでください。

■ ドアホン親機以外の電化製品とドアホン用PLCアダプターを同じテーブルタップに接続しないでください。

本製品が正しく動作しないときは、別冊の取扱説明書の「ご使用上のお願い」の「使用環境について」および「困ったとき」をお読みください。

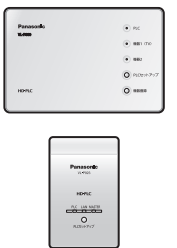
■ 操作の詳細については、別冊の取扱説明書をお読みください。
■ ご使用前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」と「ご使用上のお願い」を必ずお読みください。

まず 箱の中身を確認する

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 本体

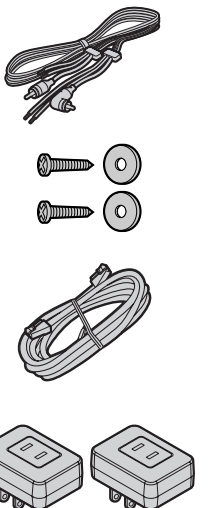
☐ ドアホン用PLCアダプター 1台

☐ PLCアダプター(VL-SP880同梱用) 1台
〔マスターアダプター〕

■ 付属品

☐ 接続ケーブル(映像・A接点用) 1本
(長さ：約2 m)

☐ 壁掛け用木ねじ・ワッシャー 各2個

☐ LANケーブル 1本
(カテゴリー5、ストレートケーブル)
(長さ：約2 m)

☐ PLC用ノイズフィルター
(VL-SP880同梱用) 2個

■ 添付品

☐ 取扱説明書 1冊
☑ かんたんガイド(本書) 1部
☐ 保証書 1式

設置の流れ

1 使いかたに合った接続例を確認する
• インターネットに接続していない場合
• パソコンでインターネットに接続している場合

2 設置場所を決める
• マスターアダプターとドアホン用PLCアダプター間の通信速度を確認する

3 ドアホン用PLCアダプターをドアホン親機に接続する
• ドアホン親機の機能設定を確認する(A接点出力)

4 マスターアダプターをテレビやレコーダーに接続する

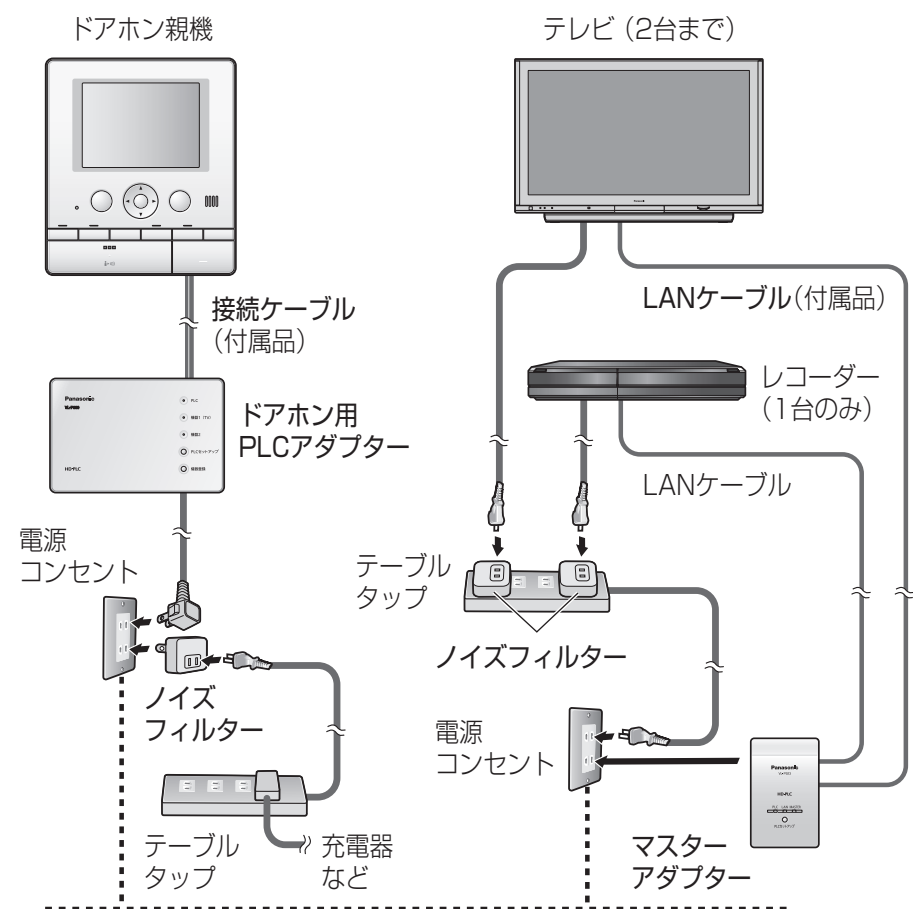
5 ドアホン用PLCアダプターをテレビやレコーダーに登録する
• テレビに登録する(ドアホン設定をする)
• レコーダーに登録する(ドアホンの接続設定をする)

6 正しく接続・設定できているか確認する
• アダプターのインジケーターを確認する
• 動作を確認する

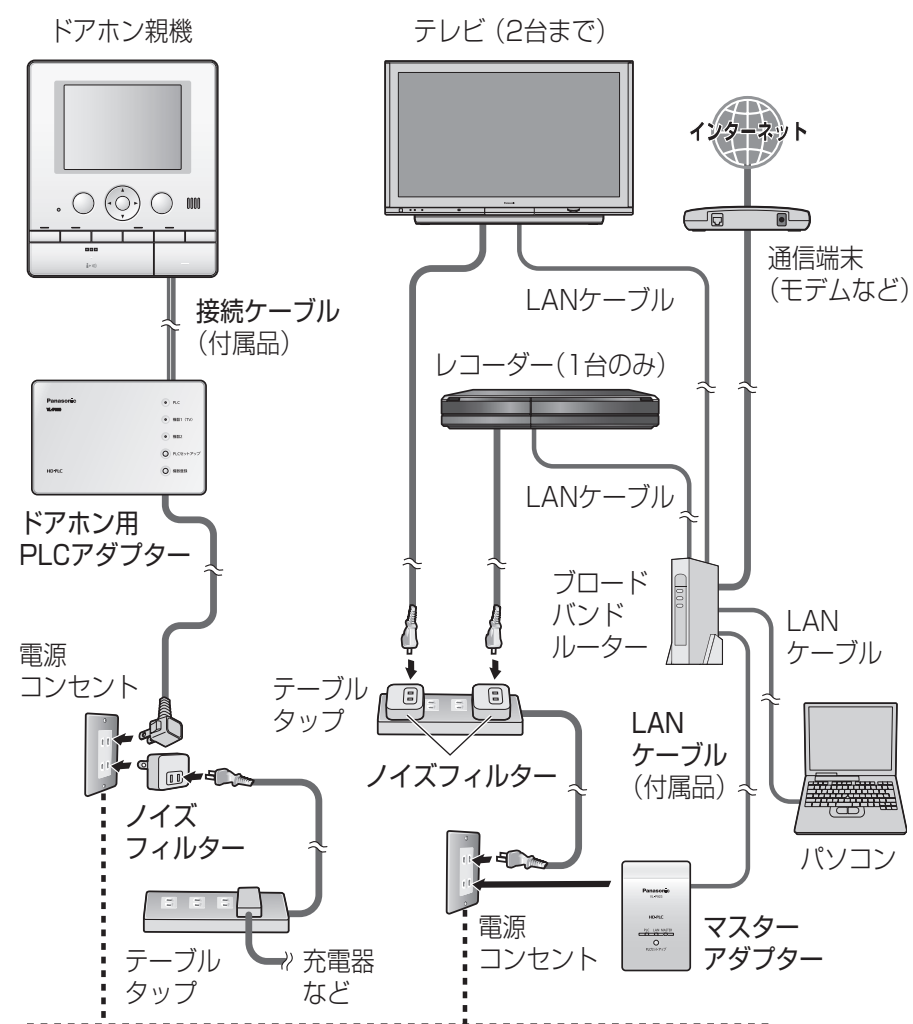
PFQW2720YA SM0707SM2107

接続例

使いかたに合った接続例を確認してください。
すでにPLCアダプターをご使用の場合は、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.co.jp/pcc/cs/faq/tvdfon/faq_la.html）を参照してください。

インターネットに接続していない場合の接続例

お願い

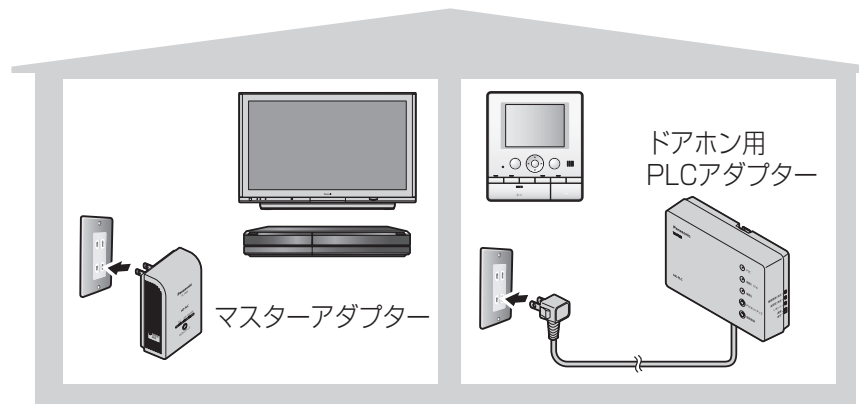
● テレビやレコーダーのネットワーク設定で、IPアドレスの自動取得を「する」に設定してください。設定については、お使いのテレビやレコーダーの取扱説明書をお読みください。

インターネットに接続している場合の接続例

お願い

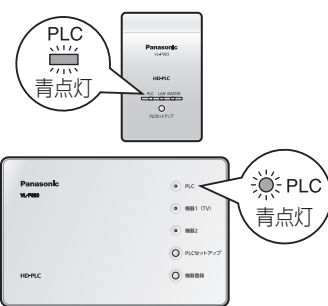
● **ルーターの電源は切らないでください。**
（テレビやレコーダーに、ドアホンの画像を表示・録画できなくなります。）
● ルーターのDHCPサーバー機能は「有効」（IPアドレスを自動的に割り当てる設定）にしてください。通常は「有効」に設定されていますので、変更する必要はありません。設定については、お使いのルーターの説明書をお読みください。
● テレビやレコーダーのネットワーク設定で、IPアドレスの自動取得を「する」に設定してください。設定については、お使いのテレビやレコーダーの取扱説明書をお読みください。

設置場所を決める

1 マスターアダプターとドアホン用PLCアダプターを、使用する場所に置き、それぞれの電源プラグを電源コンセントに差し込む

● 電源コンセントは、使用する場所にできるだけ近い電源コンセントをお使いください。

2 それぞれのPLCインジケーターが青点灯していることを確認する

お知らせ

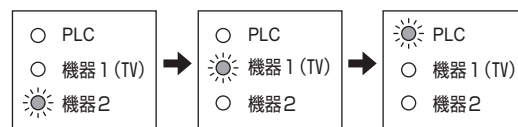
● PLCインジケーターが青点灯していないときは、「HD-PLC」ネットワークに接続されていません。別冊の取扱説明書の「困ったとき」の「インジケーター表示について」をお読みください。

上記の手順が終了したら、アダプター間の通信速度を確認してください。（☞下記）

アダプター間の通信速度を確認する

通信速度が遅い場合は、快適なデータ通信ができません。
アダプターを使用する場所に設置したら、ドアホン用PLCアダプターとマスターアダプター間の通信速度を確認してください。

機器1（TV）と機器2のインジケーターが消灯または緑点灯していることを確認してから、下記の操作をしてください。

1 ドアホン用PLCアダプターの[PLCセットアップボタン]を、約1秒間押す

● 通信速度測定中は、ドアホン用PLCアダプターのインジケーターが以下の順番で点灯します。

■ 測定結果について

測定結果は、インジケーターの点灯（約5秒間）でお知らせします。

インジケーター	○ PLC ○ 機器1（TV） ○ 機器2	○ PLC ○ 機器1（TV） ☼ 機器2	○ PLC ☼ 機器1（TV） ☼ 機器2	☼ PLC ☼ 機器1（TV） ☼ 機器2
通信速度	通信不能	遅い	…………	→ 速い

☼：点灯
○：消灯

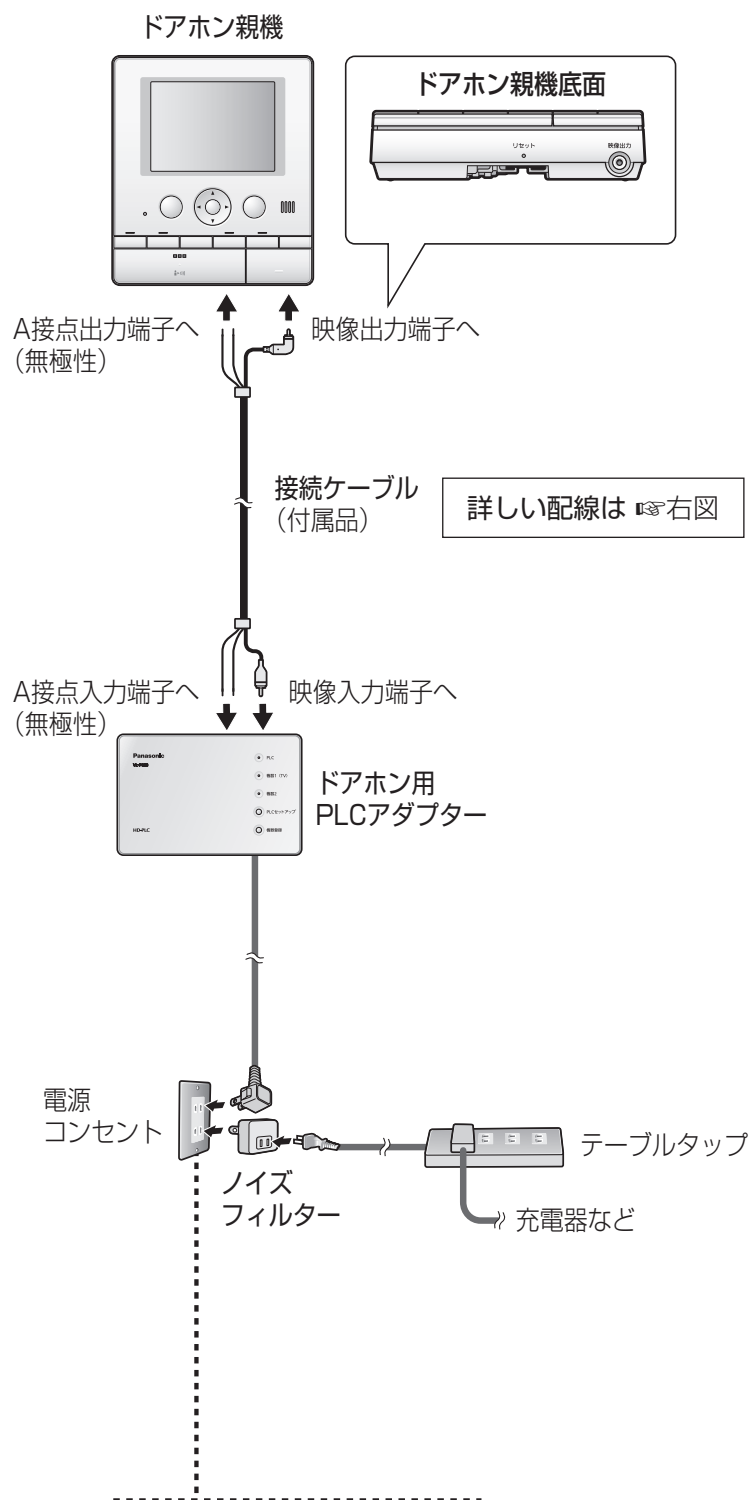
インジケーターが1つしか点灯しない場合、テレビやレコーダーに、ドアホンの画像が表示・録画されないことがあります。できるだけ、インジケーターが2つ以上点灯する場所（電源コンセント）に設置してください。
インジケーターが1つしか点灯しないときは、別冊の取扱説明書の「困ったとき」の「接続できなかったときには（通信速度が遅い）」に従って、確認してください。

お知らせ

● 測定結果は、ドアホン用PLCアダプターからマスターアダプターへのデータ通信速度です。
● 通信速度は、環境の変化により変わることがあります。
● PLCインジケーターが青点灯した状態でないと測定はできません。

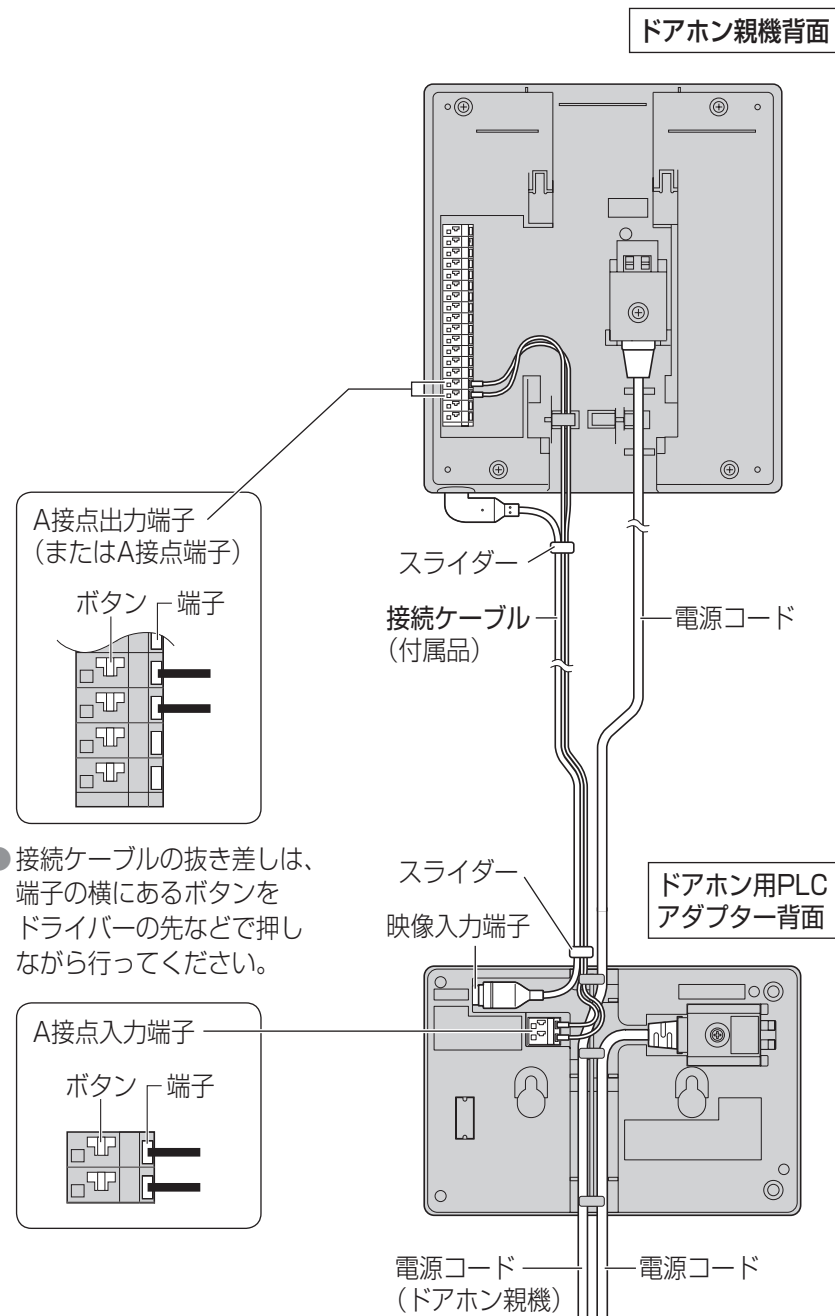
ドアホン用 PLC アダプターをドアホン親機に接続する

接続する前に、ドアホン親機とドアホン用PLCアダプターの電源は切っておいてください。接続後、電源を入れてください。

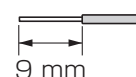
- **ドアホン親機への接続については、お使いのテレビドアホンの工事説明書および取扱説明書をお読みください。**
（下記の接続は、テレビドアホン〔VL-SW130K/VL-SW150K〕の例です。）

■ 接続ケーブルなどの配線について

〈ドアホン親機とドアホン用PLCアダプターを上下に設置するとき〉

❶ ドアホン親機の電源コードをドアホン用PLCアダプターの溝に通す
（電源を直結しない場合のみ）

❷ 接続ケーブル（付属品）を、下図のように配線する
- 接続ケーブルのスライダーは、配線しやすい位置に移動（スライド）させてください。

お知らせ

- ドアホン親機のA接点出力端子に、光るチャイムなどの機器を接続している場合は、取り外してください。ドアホン用PLCアダプターと両方使用することはできません。
- 付属の接続ケーブルの長さが足りない場合は、下記仕様の市販品を、それぞれお買い求めください。

A接点接続用ケーブル	：単芯線 φ0.65 mm～φ0.8 mm、長さ10 m 以内
ピンプラグ映像コード	：長さ10 m 以内

- ドアホン用PLCアダプターは、壁（柱）に取り付けることができます。取り付けかたは、別冊の取扱説明書の「ドアホン用PLCアダプターを壁（柱）に取り付けるとき」をお読みください。

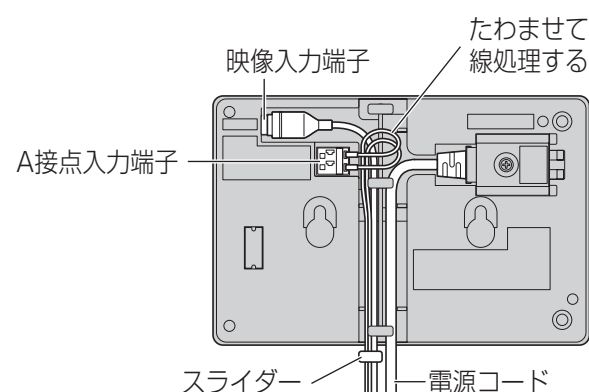
- **接続ケーブルは、ドアホン用PLCアダプターの下側に引き出すこともできます。**

❶ スライダーを、下側に約10 cm移動させる

❷ 接続ケーブルを溝に通す

❸ 下図のように、それぞれの端子に接続する

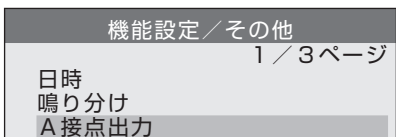
ドアホン用 PLC アダプターを ドアホン親機に接続する

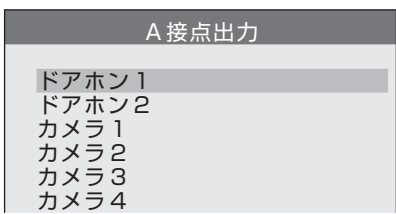
（つづき）

ドアホン親機の機能設定を確認する（A接点出力）

ドアホン親機の機能設定（「A接点出力」または「A接点」）が「ON」のとき、ドアホンやカメラからの呼び出しに連動して、テレビやレコーダーに画像が表示・録画されます。
機能設定が「ON」になっていることを確認してください。また、連動させたくないドアホンやカメラがある場合は、設定を「OFF」にしてください。

- テレビドアホンのお買い上げ時の設定：すべて「ON」
- **設定の変更については、お使いのテレビドアホンの取扱説明書（機能設定：「A接点出力」または「A接点」）をお読みください。**
  （下記の操作は、テレビドアホン〔VL-SW130K/VL-SW150K〕の例です。）

1 ドアホン親機の［機能］を押し、［▼］［▲］で「その他」を選ぶ

2 ［決定］を押し、［▼］［▲］で「A接点出力」を選ぶ

3 ［決定］を押し、［▼］［▲］で設定を確認（変更）する機器を選ぶ

A接点出力
ドアホン1
ドアホン2
カメラ1
カメラ2
カメラ3
カメラ4

4 ［決定］を押し、確認する

〔設定を変更する場合〕

［▼］［▲］で「ON」または「OFF」を選ぶ

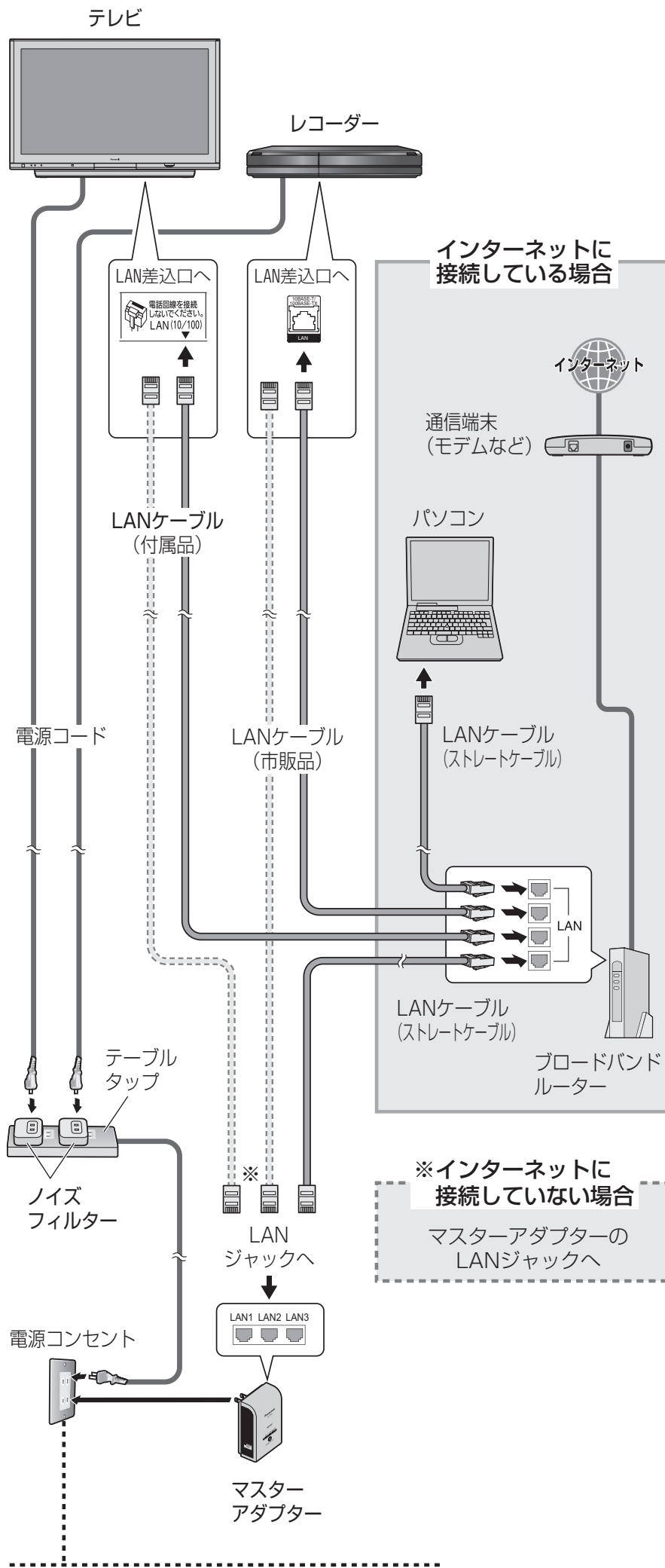
5 ［決定］を押す

- 「ピー」と鳴り、手順3の画面を表示

6 終わったら、
［終了］を押す

STEP 4

マスターアダプターを テレビやレコーダーに接続する

接続する前に、テレビやレコーダー、およびマスターアダプターの電源は切っておいてください。接続後、電源を入れてください。

お知らせ

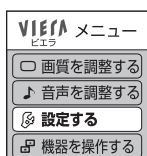
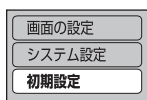
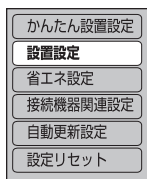
- マスターアダプターの電源を入れると、ドアホン用PLCアダプターの機器1（TV）と機器2のインジケーターが交互にオレンジ点滅します。（約1分間）
- 付属のLANケーブルの長さが足りない場合などは、下記仕様の市販品をお買い求めください。
  LANケーブル：カテゴリー5以上、ストレートケーブル

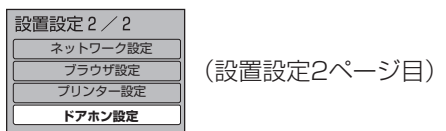
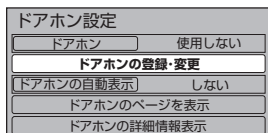
ドアホン用PLCアダプターをテレビやレコーダーに登録する

テレビに登録する

テレビの「ドアホン設定」で、ドアホン用PLCアダプターをテレビに登録してください。（登録できるテレビは、2台までです。）

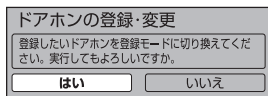
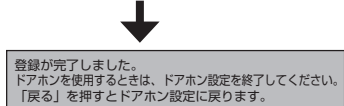
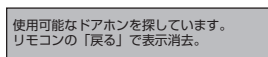
- **登録については、お使いのテレビの取扱説明書をお読みください。**
  （下記の操作は〔TH-65/58/50/42PZ750SK〕の例です。）
- **登録の際は、ドアホン用PLCアダプターの機器1（TV）と機器2のインジケーターが消灯または緑点灯していることを確認し、テレビの電源を入れたあと3分以上経過してから操作を始めてください。**

1 テレビのリモコンの[メニュー]を押して、
[▼][▲]で「設定する」を選び、[決定]を押す

2 [▼][▲]で「初期設定」を選び、[決定]を押す

3 [▼][▲]で「設置設定」を選び、[決定]を3秒以上押す

4 [▼][▲]で「ドアホン設定」を選び、[決定]を押す

（設置設定2ページ目）

5 [▼][▲]で「ドアホンの登録・変更」を選び、[決定]を押す

6 ドアホン用PLCアダプターの
[機器登録ボタン]を約1秒間押す

〔登録モードに入ります〕

- 機器1（TV）と機器2のインジケーターがオレンジ点滅をはじめてから、約5分以内に手順7の操作を行ってください。

7 確認画面で[◀]を押して「はい」を選び、[決定]を押す

- ドアホン用PLCアダプターを自動検索し、設定が行われます。

8 終わったら、
[元の画面]を押す

お知らせ

- 「ドアホンに登録できませんでした。ドアホンに登録できる台数を超えています。」と表示された場合は、別冊の取扱説明書の「困ったとき」の「テレビやレコーダーについて」をお読みください。
- 上記以外のメッセージが表示された場合は、お使いのテレビの取扱説明書をお読みください。

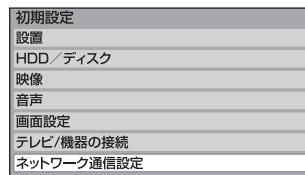
レコーダーに登録する

レコーダーの「ドアホンの接続設定」で、ドアホン用PLCアダプターをレコーダーに登録してください。（登録できるレコーダーは、1台のみです。）

- **登録については、お使いのレコーダーの取扱説明書をお読みください。**
  （下記の操作は｛DMR-BW900/BW800/BW700、DMR-XW300/XW200V/XW100｝の例です。）
- **登録の際は、レコーダーを接続したテレビに、レコーダーの画面を表示しておいてください。また、ドアホン用PLCアダプターの機器1（TV）と機器2のインジケーターが消灯または緑点灯していることを確認してから操作を始めてください。**

1 レコーダーの停止中に、
レコーダーのリモコンの[操作一覧]を押して、[▼][▲]で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す

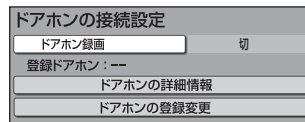
2 [▼][▲]で「初期設定」を選び、[決定]を押す

3 [▼][▲]で「ネットワーク通信設定」を選び、[決定]を押す

4 ドアホン用PLCアダプターの
[機器登録ボタン]を約1秒間押す

〔登録モードに入ります〕

- 機器1（TV）と機器2のインジケーターがオレンジ点滅をはじめてから、約5分以内に手順5の操作を行ってください。

5 [▼][▲]で「ドアホンの接続設定」を選び、[決定]を押す

6 [▼][▲]で「ドアホン録画」を選び、[決定]を押す

7 [▼][▲]で「入」を選び、[決定]を押す

- 登録が完了したらレコーダーの本体表示窓の"⌂"が点灯します。

8 [戻る]を数回押して、設定を終了する

正しく接続・設定できているか確認する

アダプターのインジケーターを確認する

ドアホン用PLCアダプターをドアホン親機に接続し、マスターアダプターをテレビやレコーダーに接続して、設定が完了すると、インジケーターは以下のようになります。
点灯または点滅していない場合は、別冊の取扱説明書の「困ったとき」の「インジケーター表示について」をお読みください。

■ ドアホン用PLCアダプター

テレビのみ接続	
PLC	青点灯
機器1(TV)	緑点灯または緑点滅
機器2	消灯
レコーダーのみ接続	
PLC	青点灯
機器1(TV)	消灯
機器2	緑点灯または緑点滅
テレビ/レコーダー接続	
PLC	青点灯
機器1(TV)	緑点灯または緑点滅
機器2	緑点灯または緑点滅

■ マスターアダプター

PLC	LAN	MASTER
青点灯	緑点灯または緑点滅	緑点灯

動作を確認する

ドアホン用PLCアダプターとマスターアダプターのインジケーターが正常であることを確認後(☞上記)、ドアホンからの呼び出しに連動してテレビやレコーダーが正しく動作するか、以下の方法で確認してください。正しく動作しない場合は、別冊の取扱説明書の「困ったとき」をお読みください。

■ 動作を確認するための準備

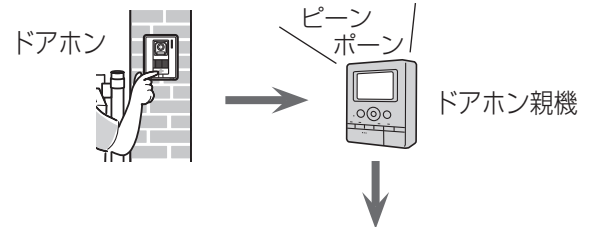
テレビ　: ドアホン機能を使用する設定にしておく／テレビ放送を表示する

レコーダー: ドアホン録画の設定を「入」にしておく(インジケーターが点灯)

● テレビやレコーダーの操作方法は、お使いのテレビやレコーダーの取扱説明書をお読みください。

(右項目へつづく)

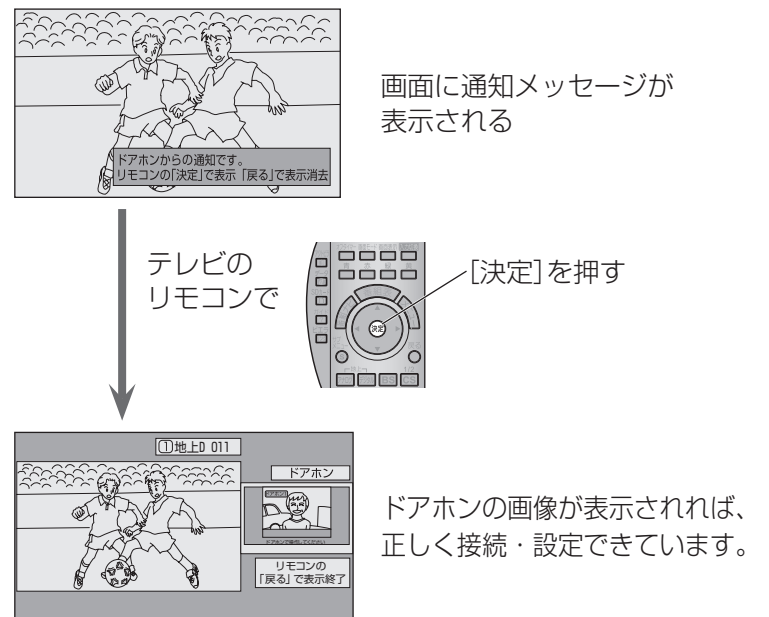
■ 動作を確認する

ドアホンの呼出ボタンを押す

■ **テレビの場合**(下記の操作は〔TH-65/58/50/42PZ750SK〕の例です)

画面に通知メッセージが表示される

テレビのリモコンで

[決定]を押す

ドアホンの画像が表示されれば、正しく接続・設定できています。

● ドアホンの画像は、約1秒ごとに更新しながら表示されます。(動画ではありません。)
更新間隔は、テレビなど使用環境で変わります。

■ **レコーダーの場合**

(下記の操作は〔DMR-BW900/BW800/BW700 DMR-XW300/XW200V/XW100〕の例です)

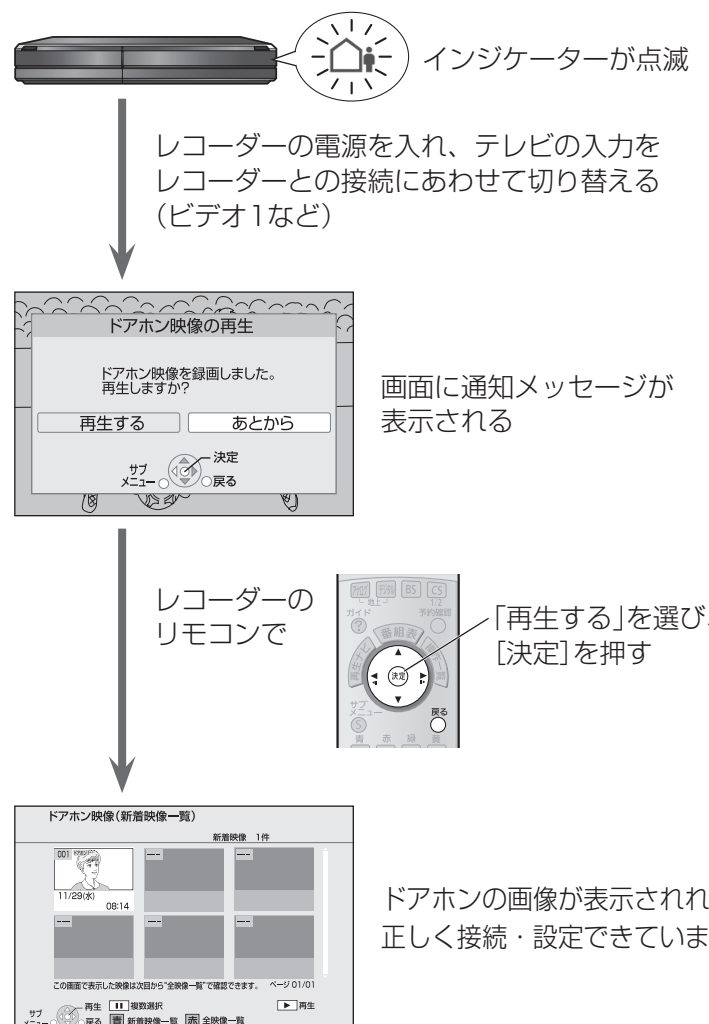
ドアホンからの画像がレコーダーに送信されるとレコーダーのインジケーターが点滅します。
点滅確認後、レコーダーに正しく録画されているか確認してください。
(ドアホン画像の録画再生について詳しくは、お使いのレコーダーの取扱説明書をお読みください。)

レコーダーの電源を入れ、テレビの入力をレコーダーとの接続にあわせて切り替える(ビデオ1など)

画面に通知メッセージが表示される

レコーダーのリモコンで

「再生する」を選び、[決定]を押す

ドアホンの画像が表示されれば、正しく接続・設定できています。

● 録画は最大で約30秒です。レコーダーのみをドアホン用PLCアダプターに登録してご使用の場合、ドアホンの画像は、約0.1秒ごとに更新しながら録画されます。
更新間隔は、登録されたテレビの台数や使用環境で変わります。